

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

## 元離宮二条城の運営について

二条城は、1603年徳川家康により造営されました。その後、国から京都市に下賜され、元離宮二条城として1940年（昭和15年）から一般公開しております。

合わせて、国宝の二の丸御殿をはじめとした文化財を保存し、次世代への継承に組んでおります。

### 元離宮二条城の収入と支出

<二条城の料金体系と入城者数>

有料の方：大人1,030円、中高生350円、小学生200円

無料の方：市内在学在住の中学生以下、市内在住の70歳以上の方 など

令和元年度の入城者数：2,058,152人

#### <支出>

総額 15.4 億円

利用者1人当たりの運営経費 750円

施設 運営費 300円	施設 改修費 300円	職員 人件費 110円	大規模 改修費 40円
-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

※大規模改修費は、文化財修理や施設改修に今後（約60年）必要となる費用を1年あたりに換算

#### <収入>

総額 22.7 億円

利用者1人当たりの収入 1,100円

寄付金等 320円 (30%)	入城料 780円 (70%)
-----------------------	----------------------

有料の方と無料の方を含む利用者1人当たりの額です

いずれも概数  
10円単位で四捨五入

- 支出を上回る収入は、基金に積立て、今後の国宝・二の丸御殿等の二条城本格修理事業をはじめとした、文化財の保存・修理・整備などに活用していきます。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。